



農 × 験



地域の一員として

生活しないとわからなかった大切なこと

生 活しないとわからなかった大切なことを

インターン事業に参加して気が付くことができました。それは、地域づくりは内側から動かしていくということ。小島地区で生活するたくさんの農家さんとのふれあいをとおして、地域についての現状や農作業での課題など様々なことを知ることができました。

地域の現状や実態は、人口構成や空家率などのデータからみられるものでなく、そこに生活している人としつかりと向き合い、会話して初めてわかるものだと思います。今回のインターン活動では「地域の一員になっ

て、住民として生活すること」が1つの目標としてありました。たった2週間で地域の一員になれたとは言い難いですが、小島地区の方はいつもとてもあたたかく私たちをもてなしてくれました。「次来るときはうちに泊まっていいからね」といっ

たあたたかい言葉だったり、採れたての野菜をいただいたり、美味しいご飯もお腹いっぱいにご馳走になりました。

今回のインターンで、新しい発見や知識を得ることができ、自分の視野を広げることができました。

大和 亜紀





人 × 繋



あつという間の2週間
多くのことを学んだかけがえのない日々

本

音を言うのと2週間のインターン生活

は長いと思っていました。しかし、農作業や多くのことを経験し、毎日が新鮮で自分でも驚くくらいあつという間に時間が過ぎていきました。

農作業を体験して印象に残っているのが、イノシシなどによる鳥獣被害です。作物が食べられたり、地面が掘られたり、農業に甚大な被害を及ぼしているのを知りました。お店に陳列された新鮮な野菜を見るだけではわからなかったことなので、農業の大変な部分を自分の目で見て、体感することができとても勉強になりました。

小島地区の方々は、私



が住んでいる地区の方々と比べて、人と人との距離感が近いと感じました。普段生活していて、周りにどんな人が生活している、何をしているのかわからない状態です。しかし、小島地区の方々は、お互いのことをよく知っていて、自分の住む町に

ついてもよく知っています。人と人との距離感が近く魅力的だと感じました。農作業は大変でしたが、やりがいがあり、多くのことを学ぶことができました。小島地区で過ごした2週間は、一生に残るかけがえのない思い出です。

斎藤 裕末